

これからの薬局の活用法

第3回…スマートフォンでも「お薬手帳」

薬局で「お薬手帳」のご利用をお勧めすると、今では「何、それ？」と言われ、

お薬手帳の役割はお薬の重複や飲み合わせの確認だけではありません。今まで自身で持っておくことはとても大切なことです。処方箋を調剤してもらった時だけでなく、市販のお薬を買う時にもお薬手帳を提示し、購入したお薬も手帳に記録しておくことが大切です。

お薬手帳の役割はお薬の重複や飲み合わせの確認だけではありません。今まで自身で持っておくことはとても大切なことです。処方箋を調剤してもらった時だけでなく、市販のお薬を買う時にもお薬手帳を提示し、購入したお薬も手帳に記録しておくことが大切です。

なく、飲み忘れないための服薬アラームや処方箋を写真に撮って薬局へ送る機能が付いたものもあります。またご自身のお薬の情報だけでなく、お子様や親御さんのお薬についても、ご自身のスマートフォン一台で管理することができるようになります。日本薬剤師会が提供する「eお薬手帳」も、これらの機能を併せ持っています。災害時など、緊急で避難する場合でも、携帯電話だけは持ち出され

るのではないのでしょうか。いつも持ち歩くスマホを、ご自身やご家族が安心して医療を受けられるツールとして有効に活用しましょう。詳しくは、薬局でおたずねください。

